

【主担当部局：出納局】

めざす姿

会計事務の担当職員一人ひとりが法令や規則に基づいた適正な会計事務を行うとともに、県歳入金
の収納方法が多様化し県民の皆さんの利便性が向上しています。また、財務会計制度を取り巻く動向
を把握し的確に対応することにより、県の会計事務に対する県民の皆さんの信頼が高まっています。

平成 31 年度末での到達目標

会計事務担当職員が高い能力とコンプライアンス意識を持って適正で円滑な会計事務を行えるよ
う、会計支援が行われています。また、資金が適正に管理されるとともに、運用益が増加しています。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県の会計事務 に是正・改善を 求める監査意 見数（実施1か 所あたり）		1.33 件 以下		1.22 件 以下		1.00 件 以下
	1.44 件					
目標項目 の説明	監査委員が毎年度実施する定期監査結果の財務事務の執行に関し是正・改善を求める意見の 総計（人件費に関する事務等への意見を除いた収入、支出誤り等に関する意見数）を監査実 施箇所数で除した数値。なお、監査の結果において不適正・不正事案の指摘があった場合は、 全庁への指摘とみなし、上記数値にその件数を加算する。					
29 年度目標値 の考え方	平成 31 年度目標値の達成に向けた均等かつ段階的な目標数値として設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
40401 会計事務 の支援（出納 局）	出納局が行う 会計支援の有 益度		91.4%		92.6%		95.0%
		90.2%					
40402 資金の適 正な管理運用 （出納局）	債券による基 金運用益の増 加率		125		150		200
		100					

現状と課題

- ①所属からの会計相談が9月末現在で4,132件、各所属に対する事前検査、事後検査、職場訪問の実施、参加者延べ1,356人にのぼる各種研修の実施など、会計事務担当職員を日常的にサポートしています。また、各部署の業務改善やチェック機能の向上を支援するため、会計事務に関する問答集の充実や電子調達システムの作業チェックリストなどの検討を進めています。
- ②資金を適正に管理するとともに、三重県資金運用方針に基づき、元本の安全性の確保と流動性の確保の原則のもと、金利情勢を見極めながら、債券による長期の運用を拡大し、運用益の増加に向けて取り組んでいます。
- ③財務会計システムの安定稼働と円滑な運用を行うとともに、次期システムの基本設計に向けて、庁内ワーキンググループを設け、必要な機能の検討を進めています。

平成29年度の取組方向

- ①会計事務に関する相談、検査、各種研修の実施や検査後のフォローアップなど、職員や所属のニーズに合わせたよりきめ細かい会計支援を行い、会計事務担当者の能力向上及びコンプライアンスの日常化を行うとともに、各所属における会計事務の円滑な執行や業務改善、チェック機能の向上を支援していきます。
- ②資金を適正に管理するとともに、低金利が続く中、流動性を確保しつつ安全かつ効率的に、債券による長期の運用を拡大し、運用益の増加に努めていきます。
- ③財務会計システムの安定稼働と円滑な運用を行うとともに、次期システムについては、必要な機能を網羅したシステムの効率的な調達に向けて取り組んでいきます。

主な事業

- ① 会計支援事業【基本事業名：40401 会計事務の支援】
予算額：(28) 37,205千円 → (29) 36,725千円
事業概要：各所属で処理する会計事務が適正に行われるよう、検査、相談、研修などの会計支援を行います。
- ② 出納管理事業【基本事業名：40402 資金の適正な管理運用】
予算額：(28) 101,582千円 → (29) 99,883千円
事業概要：支払に要する資金の安定的な確保や資金の安全かつ効率的な運用を行うとともに、日々
の出納事務を的確に行います。
- ③ 財務会計管理事業【基本事業名：40402 資金の適正な管理運用】
予算額：(28) 99,069千円 → (29) 265,161千円
事業概要：会計事務の執行を支援するため、財務会計システムの安定稼働と円滑な運用を行うと
ともに、次期システムの再構築を行います。